

LR独立保証声明書

森永乳業グループのコーポレート WEB サイトのサステナビリティページで開示される 2020 年度環境データに関する保証

この保証声明書は、契約に基づいて森永乳業株式会社に対して作成されたものであり、報告書の読者を意図して作成されたものである。

保証業務の条件

ロイドレジスタークオリティアシュアランスリミテッド（以下、LR という）は、森永乳業株式会社（以下、会社という）からの委嘱に基づき、コーポレート WEB サイトのサステナビリティページで開示される 2020 年度（2020 年 4 月 1 日～2021 年 3 月 31 日）の環境データ（以下、報告書という）に対して、検証人の専門的判断による重要性水準において、ISAE3000 及び GHG については ISO14064-3:2006 を用いて、限定的保証レベルの独立保証業務を実施した。

LR の保証業務は、会社の直系 12 工場と国内生産子会社（14 社）の製造拠点（17 工場）における運営及び活動に対して、以下の要求事項を対象とする。¹

- 以下の選択されたデータに対して、会社の定める報告基準への適合性の検証
- 以下の選択された環境データの正確性、信頼性の評価²
 - スコープ 1 GHG 排出量（トン CO₂）³
 - スコープ 2 GHG 排出量[マーケット基準]（トン CO₂）
 - エネルギー消費量（MWh）

LR の保証業務は、会社のサプライヤー及び業務委託先、その他の報告書で言及された第三者に関するデータおよび情報を除くものとする。

LR の責任は、会社に対してのみ負うものとする。本声明書の脚注で説明されている通り、LR はそれ以外のいかなる義務または責任を負わない。会社は報告書内の全てのデータ及び情報の収集、集計、分析及び公表、及び報告書の基となるシステムの効果的な内部統制の維持に対して責任を有するものとする。報告書は会社によって承認されており、その責任は会社にある。

保証意見

LR の保証手続の結果、会社が全ての重要な点において、

- 自らの定める基準に従って報告書を作成していない
- 下の表 1 に要約された報告書について、正確で信用できる環境データを開示していない。

ことを示す事実は認められなかった。

この保証声明書で表明された保証意見は、限定的保証水準及び検証人の専門的判断に基づいて決定された。

注: 限定的保証業務の証拠収集は、合理的保証業務に比べて少ない範囲で行われ、各拠点を訪問して元データを確認するより集計されたデータに重点を置いている。従って、限定的保証業務で得られる保証水準は合理的保証業務が行われた場合に得られる保証に比べて実質的に低くなる。

¹ 東北森永乳業秋田工場敷地内にある秋田オリオンフードの実績が含まれている。

² GHG の定量化は固有の不確かさが前提となる。

³ エネルギー起源 CO₂ のみを対象とする。また、非生産用途の燃料使用量と CO₂ 排出量は集計結果には含まれていない。

保証手続

LR の保証業務は、ISAE3000 及び GHG 排出量については ISO14064-3 に従って実施された。保証業務の証拠収集プロセスの一環として、以下の事項が実施された。

- 報告書内に重大な誤り、記載の漏れ及び誤りが無いことを確認するための、会社のデータマネジメントシステムを審査した。LR は、内部検証を含め、データの取り扱い及びシステムの有効性をレビューすることにより、これを行った。
- データを集計し、報告書を作成する主要な関係者へのインタビューを実施した。
- サンプルング手法を用いて、集計されたデータの再計算と元データとの突合を行った。
- 集計された 2020 年度の GHG 排出量、エネルギー消費量、並びに記録を検証した。
- COVID-19 の世界的な感染拡大により、会社の「訪問者の職場への入場制限」の実施により、森永乳業株式会社中京工場、及び富士森永乳業株式会社に対する集計データの確認は、電子メール、電話、Google meet を利用したリモート検証により実施した。本社については対面による検証を実施した。

観察事項

保証業務における観察事項及び発見事項は以下の通りである。

会社が今後更に報告書における正確性、信頼性を向上することが期待される。その際、会社本体及びサイトにおける内部検証プロセスをより効果的にすることが期待される。

基準、適格性及び 独立性

LR は ISO14065 温室効果ガス—認定又は他の承認形式で使用するための温室効果ガスに関する妥当性確認及び検証を行う機関に対する要求事項、ISO17021-1 適合性評価—マネジメントシステムの審査及び認証を行う機関に対する要求事項—第 1 部：要求事項 の認定要求事項に適合する包括的なマネジメントシステムを導入し、維持している。これらは国際会計士倫理基準審議会による国際品質管理基準第 1 号と職業会計士の倫理規定における要求も満たすものである。

LR は、その資格、トレーニング及び経験に基づき、適切な資格を有する個人を選任することを保証する。全ての検証及び認証結果は上級管理者によって内部でレビューされ、適用された手続が正確であり、透明であることを保証する。

LR が会社に対して実施した業務はこの検証のみであり、それ自体が我々の独立性あるいは中立性を損なうものではない。

署名



清水 佐衣子

LR 主任検証人

ロイドレジスタークオリティアシュアランスリミテッド

神奈川県横浜市西区みなとみらい 2-3-1 クイーンズタワーA 10F

2021 年 7 月 10 日

LRQA reference: YKA00000882

表 1. 森永乳業グループの 2020 年度環境データの要約

スコープ	
スコープ 1 GHG 排出量	185,779 トン CO ₂
スコープ 2 GHG 排出量 (マーケット基準)	133,663 トン CO ₂
エネルギー消費量	1,298,901 MWh

Lloyd's Register Group Limited, its affiliates and subsidiaries, including Lloyd's Register Quality Assurance Limited (LRQA), and their respective officers, employees or agents are, individually and collectively, referred to in this clause as 'Lloyd's Register'. Lloyd's Register assumes no responsibility and shall not be liable to any person for any loss, damage or expense caused by reliance on the information or advice in this document or howsoever provided, unless that person has signed a contract with the relevant Lloyd's Register entity for the provision of this information or advice and in that case any responsibility or liability is exclusively on the terms and conditions set out in that contract. The English version of this Assurance Statement is the only valid version. Lloyd's Register Group Limited assumes no responsibility for versions translated into other languages.

This Assurance Statement is only valid when published with the Report to which it refers. It may only be reproduced in its entirety.

Copyright © Lloyd's Register Quality Assurance Limited, 2021. A member of the Lloyd's Register Group.